

若年層のニーズに応えた“新感覚のお酒”

ホップル
「HOPPLE」

全国のローソン店舗で数量限定新発売

- 当社ビール類史上最大量^{※1}のホップを使用 —
— 複層的に広がるフルーティな香りとすっきりとした甘みを両立 —



この高解像度画像は <https://www.suntory.co.jp/news/index.html> に掲載しています。

サントリー（株）は12月17日（火）より、当社ビール類史上最大量^{※1}のホップを使用した“新感覚のお酒”「HOPPLE」を全国のローソン店舗^{※2}で数量限定新発売します。

※1 仕込工程でのホップの添加量が過去最大

※2 全国のローソン・ナチュラルローソン（ローソンストア100、および一部店舗を除く）

近年、ライフスタイルや価値観が変化し、お酒に求めるニーズの多様化が進む中、当社は多くのお客様にお酒を楽しんでいただける未来を目指し、新たな価値の提案に取り組んでいます。

当社調査^{※3}により、20代・30代の若年層の中に、「リラックスしながら楽しむお酒として、ビールの香りや味は好きだが、苦みが好ましくない」一方で「甘すぎるお酒も苦手」といった考えを持つお客様がいることが分かりました。

「HOPPLE」はお客様のニーズにお応えするため、ビール類の特長のひとつである“ホップ由来の豊かな香り”がありながらも、“甘み・苦みのバランス”を追求した“新感覚のお酒”です。「若年層の新需要創造にチャレンジしたい」との思いに共感いただいたことから、全国のローソン店舗でテスト発売します。今回の発売における検証を行い、将来的には全国・全業態での本格展開を目指します。

※3 当社調査（24年5月実施 n = 80）

●製法の特長・中味について

ホップはビール類に香りと苦みを付けるために用いる原料で、一般的に使用量が多いほど香りが豊かになる一方、苦みが強いビール類に仕上がります。

同商品においては、当社ビール類史上最大量^{※1}のホップを使用し、香りを最大限に引き出しながら、当社として初めて用いる製法により苦みを抑えました。

香料不使用でホップ由来の複層的に広がるフルーティな香りと、すっきりとした甘みを両立させています。

●パッケージについて

パッケージは、ホップをあしらった商品名のロゴで中味の特長を表現するとともに、“自分時間”をゆったりと過ごすキャラクターのイラストで、リラックスした雰囲気と親しみやすさを感じられるデザインを目指しました。

— 記 —

▼商品名、容量、アルコール度数

「^ホPP^プLE」

350ml 5%

500ml 5%

*希望小売価格は設定していません

▼発売期日 2024年12月17日（火）

▼発売店舗 全国のローソン・ナチュラルローソン店舗

*ローソンストア100、お酒の取り扱いがない店舗、その他一部店舗を除く

▼品 目 発泡酒

▼「HOPPLE」ホームページ

<https://www.suntory.co.jp/beer/hopple/>

▽本件に関するお客様からの問い合わせ先

サントリーお客様センター <https://www.suntory.co.jp/customer/>

以 上

水と生きる SUNTORY

自然と水の恵みに生かされる企業として、貴重な水資源を守ること。

さまざまな企業活動を通じて社会に潤いをもたらし、社会にとっての水であること。

社員一人ひとりが水のように自在にしなやかに挑戦できる会社であること。

「人間の生命（いのち）の輝き」をめざす想いを、「水」に託して伝えるメッセージです。